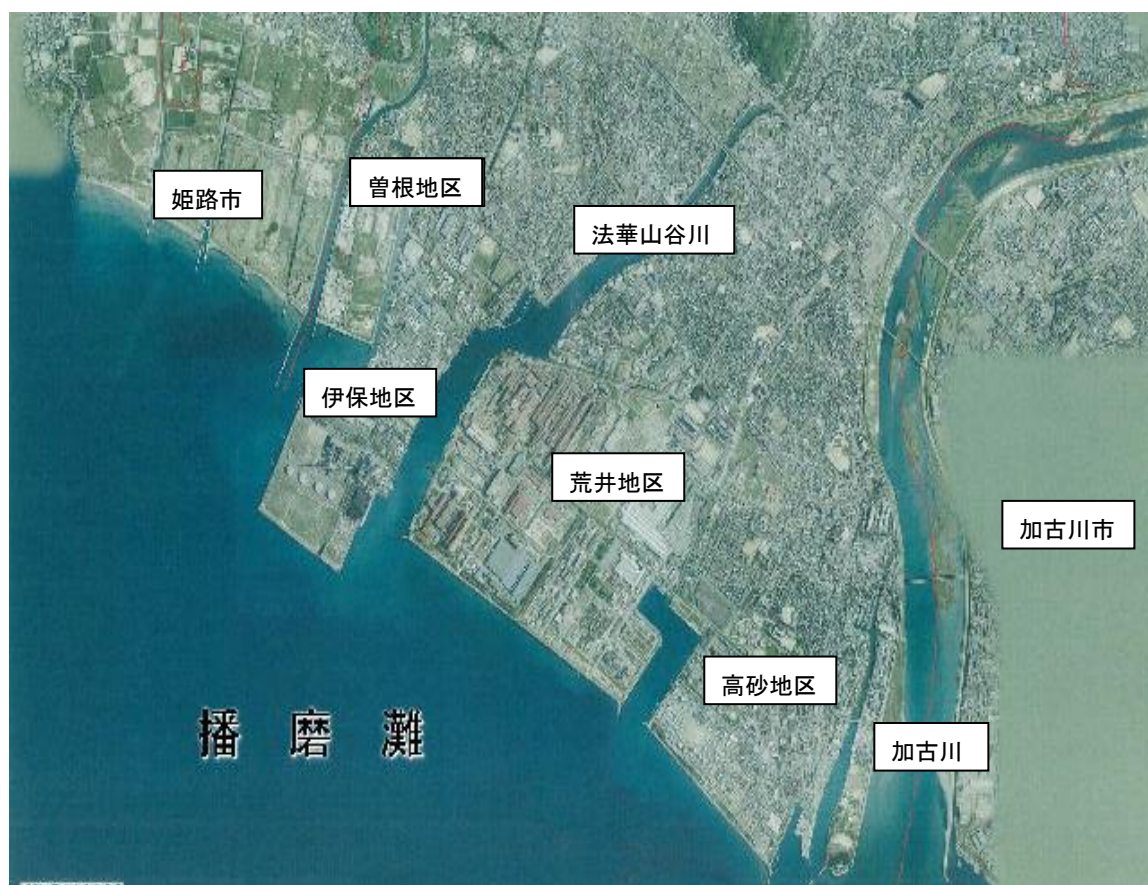


高砂みなとまちづくり構想 概要版



高砂みなとまちづくり推進協議会

1. 高砂みなとまちづくり構想策定の趣旨

(1) 背景と目的

構想策定にあたっての背景と目的は次のとおりです。

背 景

- ❖ 高砂市民となぎさの疎遠化
- ❖ 臨海部の企業活動の停滞
- ❖ 東播磨地域ビジョン、瀬戸内なぎさ回廊づくり構想などによるなぎさ再生への要請の高まり
- ❖ 高砂市総合計画における自然、風土と調和した環境づくりの提唱
- ❖ 水に親しめる緑地づくり（全国的にも先駆的な取り組みであるパブリックアクセス事業）の展開

目 的

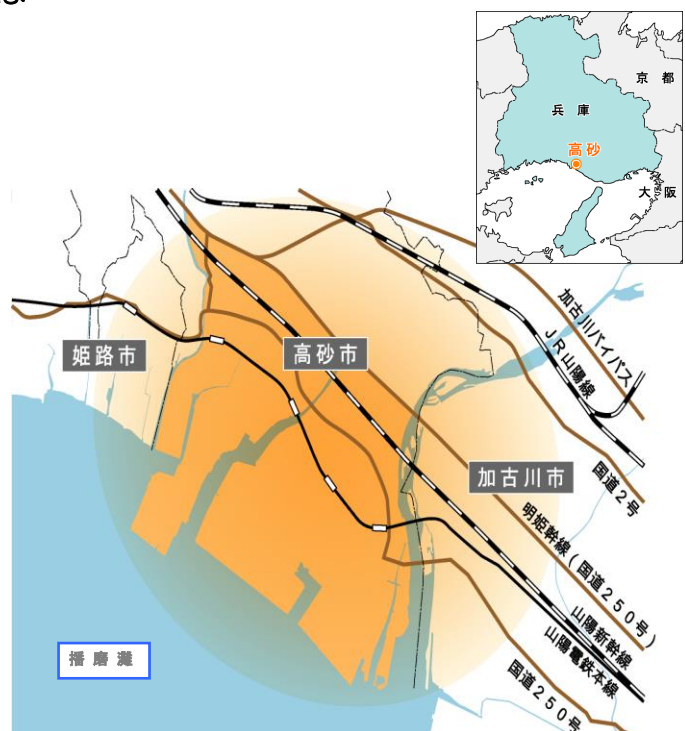
- ❖ 快適で美しくにぎわいのある水辺空間を提供し、市民生活にいやしと安らぎを与えること
- ❖ 港湾、道路などの社会基盤や地域資源を活用しながら、産業と地域の活性化を図ること

(2) 高砂みなとまちづくり構想とは

播磨沿岸の東部に位置する高砂市の臨海部は、播磨工業地帯の中核を担い、戦前・戦後、高度経済成長期においては周辺地域の活力を支えてきました。

しかし、一方では、市民にとってなぎさが遠い存在となるとともに、臨海部の企業活動も停滞傾向にあります。

このような背景をうけ、将来の高砂臨海部のあり方を検討するために「高砂みなとまちづくり構想策定懇話会」を設置し、市民のみなさんの参画と協働により、平成 17 年 3 月に目標年次を平成 37 年として本構想をとりまとめました。



構想の対象域

2. 高砂みなとまちのめざすべき姿

(1) 基本理念と基本方針

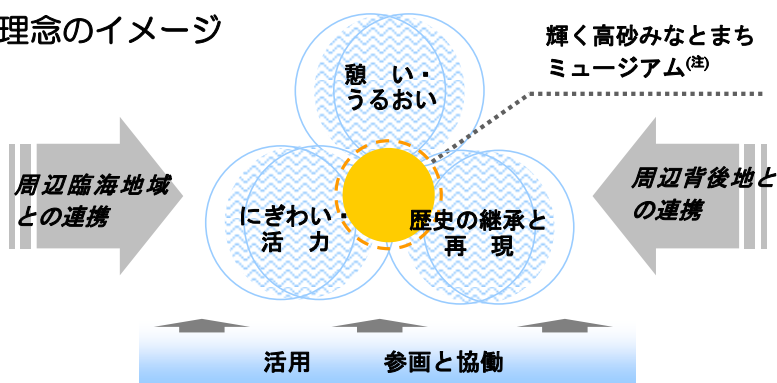
現状と動向の分析などから、「憩い・うるおい」「にぎわい・活力」「歴史の継承と再現」「活用」「参画と協働」というキーワードが導き出されました。これらをもとに、基本理念と基本方針を次のとおり設定します。

基本理念

市民、企業、行政の融和、連携、参画と協働によりつくりあげる高砂みなとまち
～輝く高砂みなとまちミュージアム構想～

本構想は、高砂市臨海部に、快適で美しくにぎわいのある水辺空間を提供し市民生活にいやしと安らぎを与えるとともに、港湾・道路などの社会基盤や地域資源を活用し、産業と地域の活性化を図ることを目的としています。そのため安全・安心を確保したうえで、周辺地域との連携にも配慮し、これまでのあらゆる資源を活用するとともに、需要に応じた新しい空間も形成しつつ、それらが調和・ネットワークするミュージアム^(注)の実現をめざします。そのために、市民、企業、行政が融和、連携を深め、参画と協働により輝くみなとまちをつくり上げます。

基本理念のイメージ



(注) ミュージアムとは・・・
地域全体が博物館であるという考え方にもとづく住民主体の地域づくりであり、地域が受け継いできた資産を保存・再生するとともに、新たな拠点を創出し、地域全体の中で展示していこうとするもの。

3つの視点と基本方針

3つの視点

基本方針

憩い・うるおい



高砂ウォーターフロントミュージアムづくり

にぎわい・活力

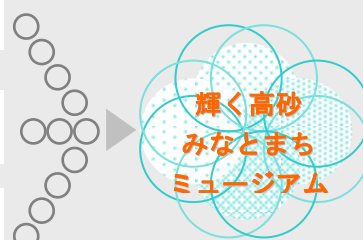


高砂産業ミュージアムづくり

歴史の継承と
再現



高砂歴史ミュージアムづくり



（２）基本方針の展開方向

それぞれの基本方針についての展開方向を次に示します。

基本方針Ⅰ 高砂ウォーターフロントミュージアムづくり



憩い・うるおい

高砂臨海部の水際線を市民の身近な憩いの場としていくなど、うるおいに満ちた高砂ウォーターフロントミュージアムづくりを進めます。

展開方向

1. 市民の暮らしとなぎさの距離を縮めるアクセスの強化
2. 市民の憩いの場であるなぎさの再生
3. 周辺地域との連携による一層の水際線利用



高砂海浜公園

基本方針Ⅱ 高砂産業ミュージアムづくり



にぎわい・活力

高砂のもつ歴史と潜在能力を生かしながら、臨海部のにぎわい・活力の向上を図り、市域全体への波及効果を期待する元気な高砂産業ミュージアムづくりを進めます。

展開方向

1. 港湾・道路など社会基盤の充実による産業支援
2. 産業の活性化によるにぎわい空間の創出



高砂臨海部の全景

基本方針Ⅲ 高砂歴史ミュージアムづくり



歴史の継承と再現

高砂の深い歴史を継承するとともに再現していくことも目指し、将来にわたって、市民が誇りに思えるみなとまちを引き継いでゆくため、高砂歴史ミュージアムづくりを進めます。

展開方向

1. みなとの発展に関連深い歴史的資源の保全・再現
2. 歴史ある高砂の祭りの保全と観光資源としての活用



高砂神社

3. 高砂みなとまちのめざすべき姿の実現に向けて

(1) 基本方針の実現にむけて

3つの基本方針について、それぞれの実現に向けた施策と、それらの具体的施策例を次に示します。

基本方針 I 高砂ウォーターフロントミュージアムづくり

憩い・うるおい

基本方針の展開方向1 … 市民の暮らしとなぎさの距離を縮めるアクセスの強化

実現に向けた施策	具体的施策例
①南北交通軸の整備促進	・国道2号、250号などの東西交通軸から水際線までの良好なアクセスの確保

基本方針の展開方向2 … 市民の憩いの場であるなぎさの再生

実現に向けた施策	具体的施策例
①既存施設を活用した親水空間の創出	・プレジャーボート係留施設の整備
②高砂海浜公園、向島公園の再生	・高砂海浜公園、向島公園の利活用、公園整備や公園施設の改良及び海辺の保全

基本方針の展開方向3 … 周辺地域との連携による一層の水際線利用

実現に向けた施策	具体的施策例
①姫路市東部臨海地域との連携強化	・高須松村線の整備による姫路市東部臨海地域との連携強化



沖浜平津線（小松原工区）



高砂海浜公園（海辺の保全）



基本方針Ⅱ 高砂産業ミュージアムづくり

にぎわい・活力

基本方針の展開方向1 … 港湾・道路などの社会基盤の充実による産業の支援

実現に向けた施策	具体的施策例
① 港湾機能、道路などの社会基盤の充実	・播磨臨海地域道路の整備 ・既存港湾の適正な維持管理

基本方針の展開方向2 … 産業の活性化によるにぎわい空間の創出

実現に向けた施策	具体的施策例
①産業ツーリズムの推進による企業技術や産業遺産のPR	・臨海部企業の持つ技術や歴史などの積極的な公開、アピール ・産業ツーリズムの積極的な推進と、その拠点となる機能の整備
②規制緩和などのソフト施策による産業誘致・支援	・空き店舗の活用
③高砂駅前の再整備	・高砂の表玄関づくり



産業ツーリズムの事例（兵庫県）



高砂駅南



基本方針Ⅲ 高砂歴史ミュージアムづくり

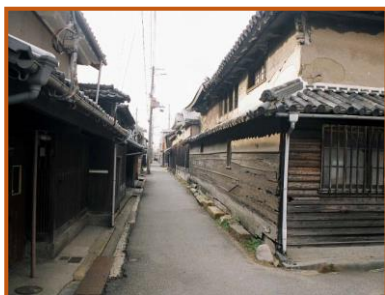
歴史の継承と再現

基本方針の展開方向1 … **みなとの発展に関連深い歴史的資源の保全・再現**

実現に向けた施策	具体的施策例
①歴史的資源の保全・再現	- 堀川地区、今市地区、曾根地区などのみなとの発展に関連の深い歴史的資源の有効活用とアピール - かつて舟運の拠点として繁栄した面影を残している堀川地区での、景観形成地区指定を足がかりとした景観の再現、保存
②堀川水路の景観形成	堀川水路の景観について十分な議論を踏まえたうえで、その修景を検討

基本方針の展開方向2 … **歴史ある高砂の祭りの保全と観光資源としての活用**

実現に向けた施策	具体的施策例
①祭りの保全、活用	- 高砂の多くの祭りの保存、連携 - 祭りをアピールすることによる観光資源としての活用



現存する堀川の
歴史的まちなみ



江戸時代の南堀川の想像図



(2) 空間利用の方向性

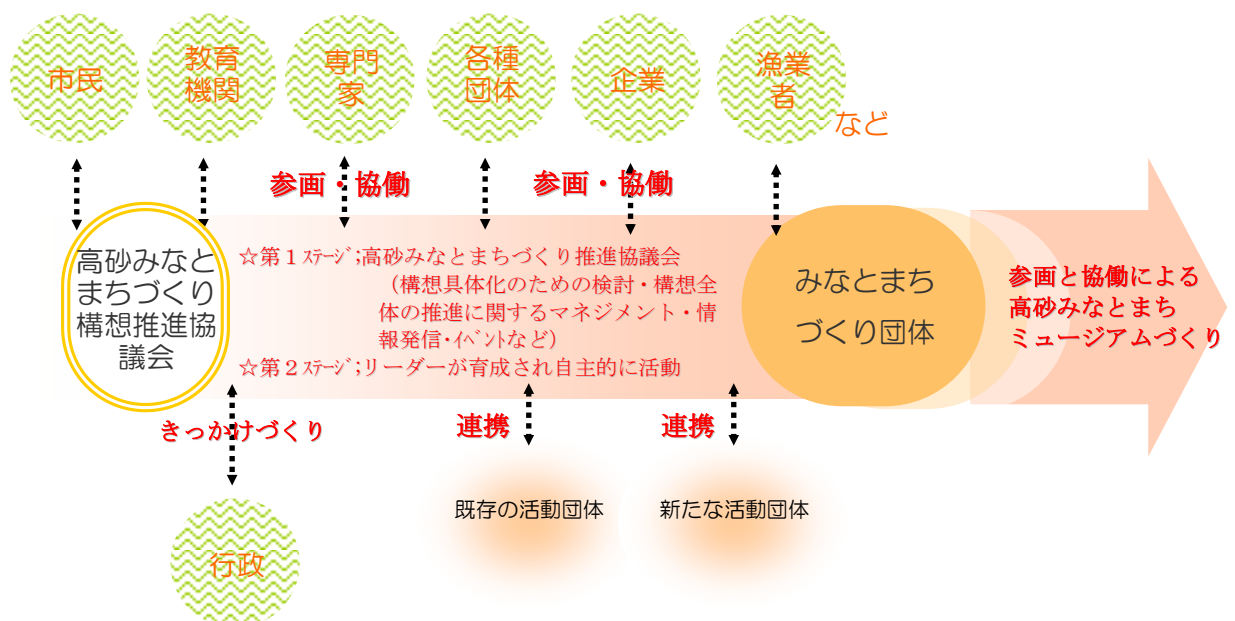
3つのミュージアムづくりは、現状の土地利用や道路ネットワーク、関連計画との関連など、下記の事項に配慮し、ゾーニングします。

ゾーニングの配慮事項

- ❖ 臨海部と周辺地域との連携・調和のため、都市構造軸に配慮します。
- ❖ 東播磨ウォーターフロントミュージアム構想の新しい拠点として「高砂みなとまち」をとらえ、水のネットワークに配慮します。
- ❖ 瀬戸内なぎさ回廊づくり構想の一翼を担うための回廊形成に配慮します。
- ❖ 姫路港との連携による港の相互連携、隣接市の相互発展の方向性に配慮します。
- ❖ 社会資本重点プログラムや都市計画マスタープランなどの関連計画を考慮します。

(3) 実現に向けた推進システム

高砂みなとまちづくりの実現のために、市民・企業など多様な主体が参画する「高砂みなとまちづくり構想推進協議会」は、既存の活動団体や新たに設立された活動団体と連携しながら、さまざまな活動を繰り返すことによって、最終的には民間主体の組織が形成され、高砂みなとまちミュージアムづくりの推進主体となることをめざします。



高砂みなとまちづくりの推進イメージ

（４）高砂みなとまちづくり構想推進協議会の役割

- ① 高砂みなとまちづくり構想推進協議会は、基本方針の実現のための推進母体として、自主的、積極的に、次の３つの役割を担います。

○ 行動計画の策定、検証及び見直し

市民、企業、関係団体、専門家、行政などの各主体の参画と協働によるプランを提案し、行動計画として策定します。

また、計画又は実施されたプランが計画どおり進捗しているかを検証し、併せて、その時々
の要請に対応し、行動計画の見直しを行います。

○ プランの推進にあたってのマネジメント

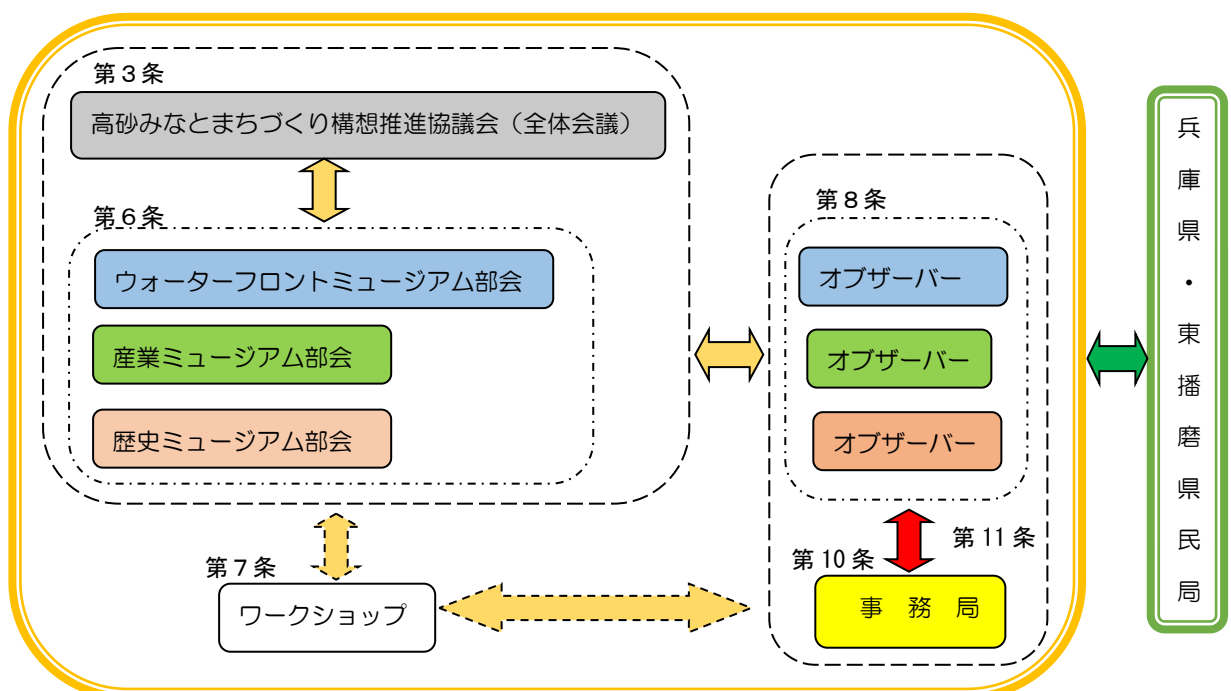
行動計画のプランを推進させるため、各主体に対して参画と協働を呼びかけ、主体間のコ
ーディネートやネットワーク化を図りながら、推進のマネジメントを行います。

○ 自らもプランを実践

推進協議会自らも、行動計画のプランを実践していきます。

- ② 高砂みなとまちづくり構想推進協議会には、基本方針ごとにその所掌事務を分掌させる
ためのプロジェクトチーム（部会）を設置します。

＜体系図＞



高砂みなとまちづくり構想図

構想で提言された実現に向けた施策を平成27年度に検証し、ミュージアムごとに色分けして、地図上にプロットしたものです。

全県において考慮するもの

1. 港湾・道路などの社会基盤の充実による産業の支援
①港湾機能・道路など社会基盤の充実

2. 産業の活性化によるにぎわい空間の創出
①産業ツーリズムの推進による企業技術や産業遺産のPR

2. 歴史ある高砂の祭りの保全と観光資源としての活用
①祭りの保全・再現



【高須松村縁】



1. 港湾・道路などの社会基盤の充実による産業の支援
①港湾機能・道路など社会基盤の充実

3. 周辺地域との連携による一層の水際線利用
①姫路市東部臨海地域との連携強化

2. 歴史ある高砂の祭りの保全と観光資源としての活用
①祭りの保全・再現



【曹相天満宮 秋祭り】

2. 産業の活性化によるにぎわい空間の創出
①産業ツーリズムの推進による企業技術や産業遺産のPR

2. 市民の憩いの場であるなごさの再生
①既存施設を活用した親水空間の創出



【あらい浜風公園】



【高砂西港】



【高砂駅南】



【高砂駅南】

2. 産業の活性化によるにぎわい空間の創出
②規制緩和などのソフト施策による産業誘致・支援
③高砂駅前の再整備

1. 港湾・道路などの社会基盤の充実による産業の支援
①港湾機能・道路など社会基盤の充実

2. 市民の憩いの場であるなごさの再生
①既存施設を活用した親水空間の創出

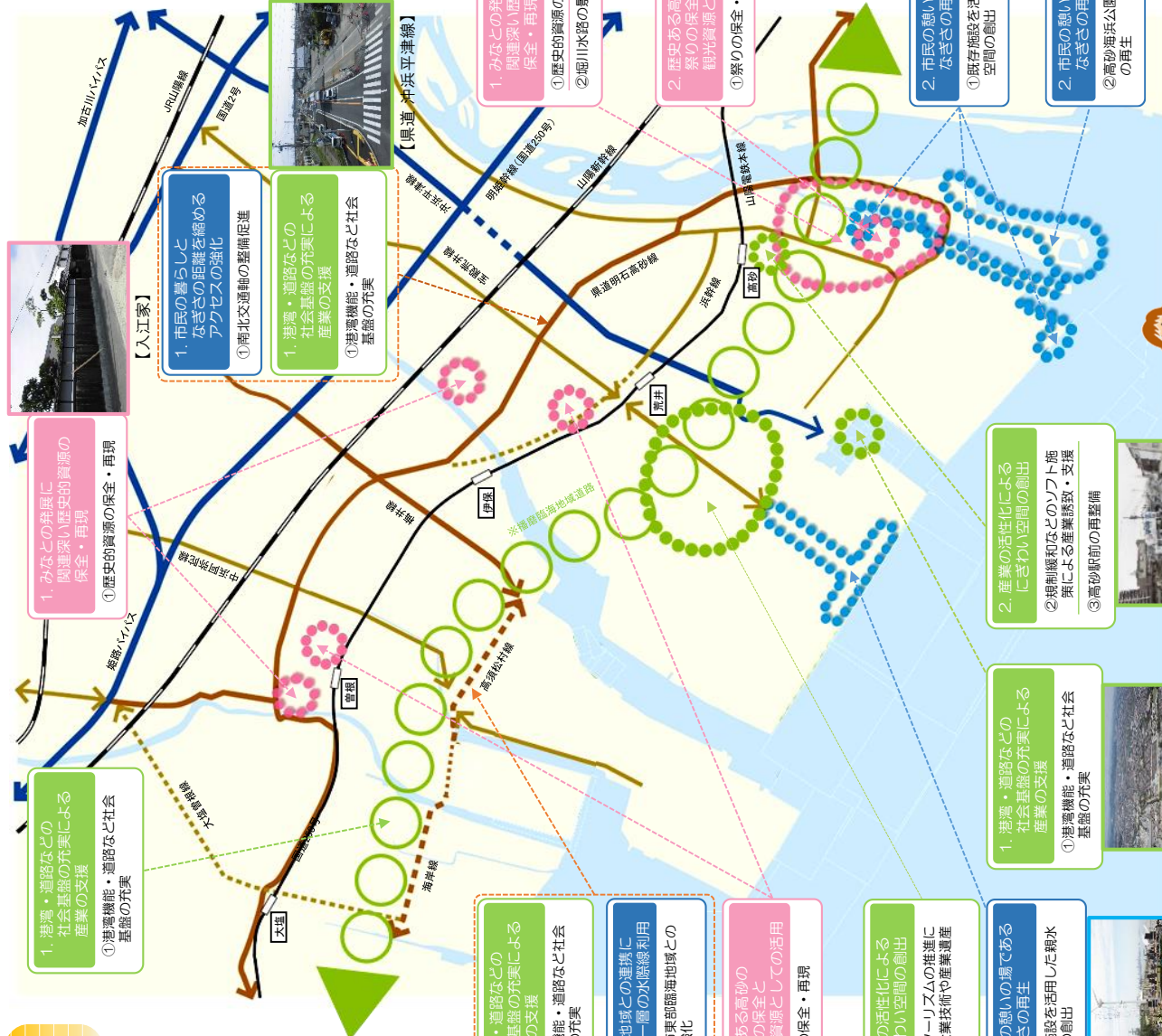
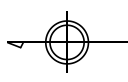
2. 市民の憩いの場であるなごさの再生
①既存施設を活用した親水空間の創出



基本方針の展開方向
施策メニュー

凡例

- 新ウォークフロントミュージアムづくり
- 高砂産業ミュージアムづくり
- 高砂歴史ミュージアムづくり
- 広域交通軸
- 地域交通軸
- 市内交通軸



1. みなとの発展に関連深い歴史的資源の保全・再現
①歴史的資源の保全・再現

【入江家】

1. 市民の暮らしとなごさの距離を縮めるアプゼの強化
①南北交通軸の整備促進

1. 港湾・道路などの社会基盤の充実による産業の支援
①港湾機能・道路など社会基盤の充実

1. 港湾・道路などの社会基盤の充実による産業の支援
①港湾機能・道路など社会基盤の充実



【県道沖浜平津線】

1. みなとの発展に関連深い歴史的資源の保全・再現
①歴史的資源の保全・再現
②堀川水路の景観形成

【工業家周辺の路地】

2. 歴史ある高砂の祭りの保全と観光資源としての活用
①祭りの保全・再現

【高砂神社 船渡御】

2. 市民の憩いの場であるなごさの再生
①既存施設を活用した親水空間の創出

【堀川周辺】

2. 市民の憩いの場であるなごさの再生
②高砂海浜公園・向島公園の再生

【高砂海浜公園・向島公園】

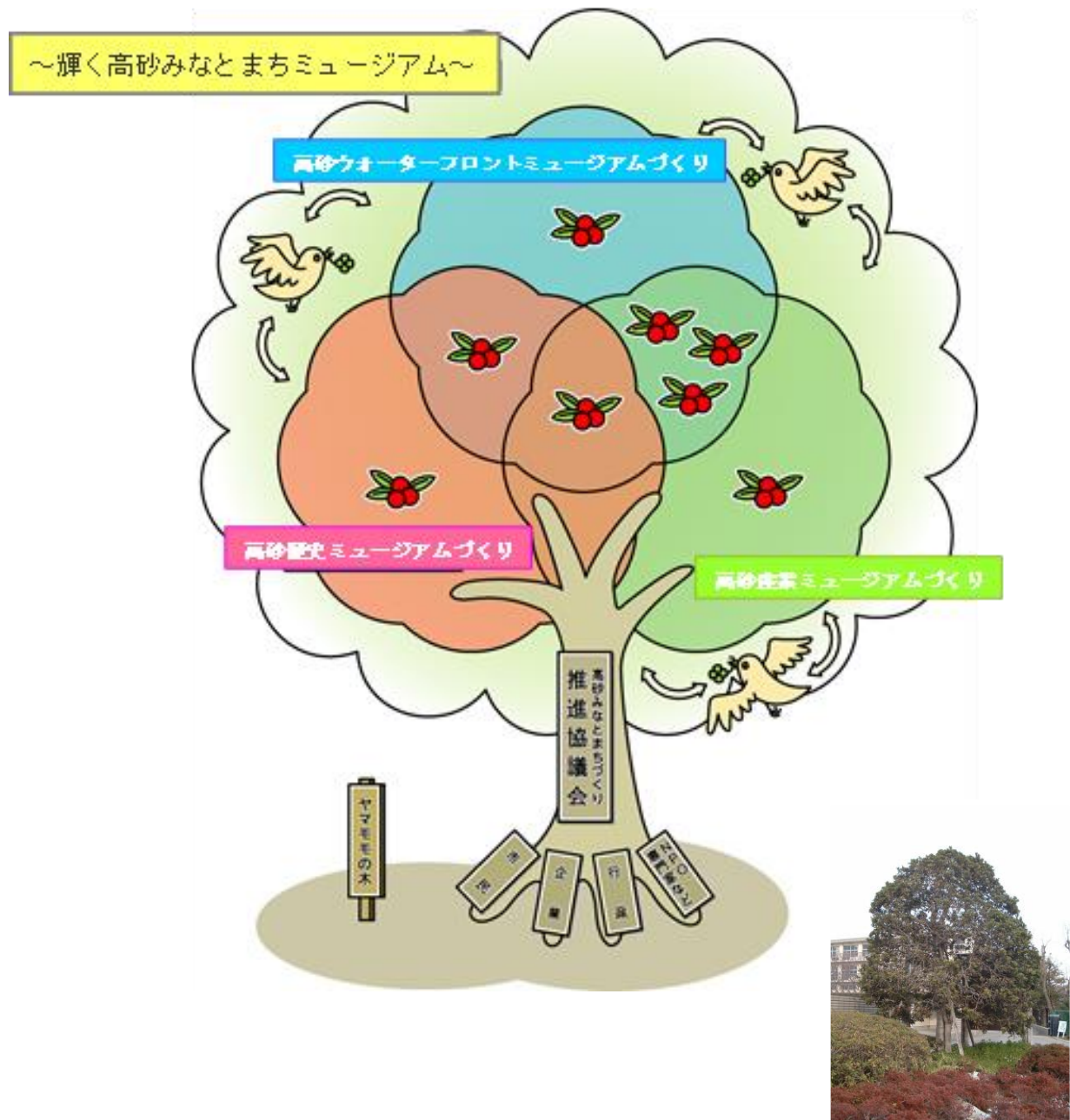


臨海部埋立前の海岸線（昭和29年）



現在の海岸線

※播磨臨海地域道路はイメージを示しており、計画箇所は未定です。



～高砂みなとまちづくり構想 シンボルの木～

ヤマモモは潮風に強い常緑の高木で、近隣に雄株がないと結実しないという特徴があり、プライダル都市高砂を象徴する木といえます。常緑で潮風に強く、生命力みなぎるその様と真っ赤な果実は今後の高砂みなとまちづくりのめざす高砂市の活力向上のイメージにもつながるものであるため、高砂みなとまちづくり構想のシンボルとして位置